

「いのち輝く未来社会」 実現にむけた 共創カンファレンス

～『これからの社会が求める医療』をテーマに、
社会課題解決への挑戦を～

日時 2023年10月11日(水) 13:00～17:50

場所 大阪商工会議所 7階国際会議ホール

主催 大阪商工会議所

特別協力 (一社)夢洲新産業・都市創造機構 (公財)都市活力研究所

国立病院機構大阪医療センターBi-AMPS

後援 (公社)2025年日本国際博覧会協会 近畿経済産業局 大阪府 大阪市 (公財)大阪観光局

社会課題解決への貢献
新事業開発につながる協業探索
未来の課題を把握
企業の持続的経営・価値向上
いのちを守る地域づくり



多様な企業・組織がご参加の対象に

製造・サービス等

製造業（化学、プラスチック、金属、電機、医療、食品、飲料、繊維、家具、事務機器、生活・衛生用品、アウトドア 等）

IT・通信・情報サービス AI, ロボット, XR
建設・設備・インフラ

流通、サービス、経営支援 その他企業

- 医療従事者や、課題を持つ企業との共同開発で新事業開拓（医療機関内に加え、医療機関外の場面で利用される医療関連製品、人を守るための製品やサービスの開発等）
- 社会課題解決への貢献による企業価値向上
- 未来のリスクを知り、社員を守る持続的経営、地域貢献の実現

多くの利用者を持つ企業

大規模集客施設

イベント運営

公共交通機関、公共施設
観光・旅行・飲食 教育機関

- 現状の課題把握
- 未来社会で懸念が大きくなる課題の把握
- 先行解決事例の情報収集
- 今後の対応策の検討

医療

医師・看護師・救急救命士・医療機関

- 先行解決事例の情報収集
- 共同開発を行う企業との連携
- 未来社会で懸念が大きくなる課題の洗い出し
- 新たな解決策の社会実装に向けた課題の整理

行政

国・自治体

- 先行解決事例の情報収集
- 共同開発を行う企業との連携
- 未来社会で懸念が大きくなる課題の洗い出し
- 新たな解決策の社会実装に向けた課題の整理や支援策の検討

申込

- 参加無料
- 右記QRコードより【10月10日(火)正午】までにお申込みください
- 大商HP「セミナー・イベント(10/11)」からも申込可能

問合せ

大阪商工会議所 産業部 ライフサイエンス振興担当 06-6944-6484

bio@osaka.cci.or.jp



<開催趣旨>

あらゆる人のWell-beingがより重視される2025年、大阪は万博開催を迎えます。内外から多くの人を訪れる一方、労働力不足や大規模災害のリスク等、多様な課題への対応準備も必要です。

本カンファレンスは、「社会課題が先行して現れる医療」という場面をテーマに、多様な企業がその課題解決を担うことで、新たなビジネス開拓や、社員の安全安心を重視した経営、地域への貢献等を実現し、企業価値向上にもつなげていただくための事業です。

テーマは、観光復活や万博開催時等の来訪者増にも対応できる『救命救急医療』、いつでも起こりうる災害に備える『災害医療』、医療従事者、患者の負担を軽減する『優しい病院』。いずれも人々のWell-beingに直接関連する分野です。

各分野の最前線で尽力されている専門家や行政関係者、未来の解決策を担う企業等による「現状の課題整理」「共同開発案件提示」及び「未来の課題洗い出し」が行われる貴重な機会です。

<プログラム>

13:00~13:45
【オープニング】

これからの社会の課題解決を担う挑戦を

I. キーノート

「社会が必要とする企業であるために
~これからの社会が求める医療への貢献~ (仮題)」
大阪商工会議所 副会頭 手代木 功
(塩野義製薬(株)代表取締役会長兼社長CEO)



II. 講演

「社会課題解決による企業価値の向上~レスポンシブル・ビジネスの実現~」
アクセンチュア(株)ビジネス コンサルティング本部
サステナビリティグループ日本統括 海老原 城一 氏

13:45~14:50
【救命救急医療】

I. 現状の課題解決セッション

「救命救急医療の現状と課題解決が急がれる機器開発 (仮題)」
国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター 診療部長 大西 光雄 氏

II. 未来の課題解決プレストセッション

高齢化の加速や万博開催等を見据えたインバウンド増を背景に、
これからの社会で求められる救命救急医療のあり方について議論

<モデレーター>

国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター 診療部長 大西 光雄 氏

<パネリスト>

国立病院機構 本部DMAT事務局 次長	若井 聡智 氏
大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター 副部長	伊藤 裕介 氏
大阪市消防局 救急部救急課担当係長	辻野 純也 氏
株式会社ロイヤルホテル リーガロイヤルホテル大阪 宿泊部 チーフアシスタントマネジャー	山本 健二 氏
エアーストレッチャー株式会社 常務	片田 秀樹 氏

<オブザーバー>

丸紅エアロスペース株式会社 取締役 第三営業本部長 西川 博貴 氏
株式会社Smart119 事業開発部 シニアアカウントエグゼクティブ
加藤 健一郎 氏

III. 共同開発提案

「2025年大阪・関西万博で起こり得る救命救急医療の課題と対策 (仮題)」
国立病院機構本部 DMAT事務局 次長 若井 聡智 氏

I. 現状の課題解決セッション

「大規模広域災害時医療の現状の課題と、その解決策を担う企業への期待」
日本医科大学 救急医学 教授 布施 明 氏

II. 未来の課題解決ブレストセッション

南海トラフ地震等の大規模災害に見舞われることを想定し、その課題解決において企業が担うこと、被災側として準備しておくことについて議論

<モデレーター>

日本医科大学 救急医学 教授 布施 明 氏

<パネリスト>

気仙沼市立病院 脳神経外科科長	成田 徳雄 氏
国立病院機構 災害医療センター 救命救急科 医長	高田 浩明 氏
神戸市 健康局保健企画担当局長	山崎 初美 氏
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所	
国立健康・栄養研究所国際栄養情報センター国際災害栄養研究室長	坪山 直代 氏
株式会社大阪国際会議場 専務取締役	播本 裕典 氏
株式会社モンベル 常務取締役 広報本部長	竹山 史朗 氏

<オブザーバー>

大阪府 政策企画部危機管理室防災企画課 参事	福永 良一 氏
株式会社E・C・R 代表取締役社長	小笠原 通晴 氏
株式会社アスメディック 代表取締役	町田 佳昭 氏
入江工研株式会社 医療機器事業部製造業責任技術者兼 生産管理G長	郡司 貴雄 氏
丸紅エアロスペース株式会社 取締役 第三営業本部長	西川 博貴 氏

III. 共同開発提案

「空撮による災害急性期における災害医療需要の調査法の開発」
気仙沼市立病院 脳神経外科科長 成田 徳雄 氏

「灼熱環境下での熱中症対策」
国立病院機構 災害医療センター 救命救急科 医長 高田 浩明 氏

15:00~16:30
【災害医療】

I. 現状の課題解決セッション

「医療従事者・患者双方の負担を軽減する病院の必要性と急ぐ課題解決のための機器開発（仮題）」
国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター長 金村 米博 氏

II. 未来の課題解決ブレストセッション

医療従事者、患者双方の負担を軽減し、快適な「これからの病院」のあり方と、それを実現するための課題について議論

<モデレーター>

国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター長 金村 米博 氏

<パネリスト>

大阪大学 大学院医学系研究科外科学講座 心臓血管外科学 特任助教	三隅 祐輔 氏
経済産業省 商務情報政策局商務・サービスグループヘルスケア産業課 医療・福祉機器産業室長	渡辺 信彦 氏
シップヘルスケアホールディングス株式会社 代表取締役社長	大橋 太 氏
株式会社ユカリア 取締役	西村 祥一 氏
ニプロ株式会社 検査商品開発・技術営業部課長	中野 敦行 氏
兵庫医科大学病院 病院事務部部长	小寺 斉人 氏

<オブザーバー>

株式会社エスケーエレクトロニクス ソリューション事業部統括	三宅 充紘 氏
日本山村硝子株式会社 プラスチックカンパニー-SCM本部	
ファーマキット事業グループ リーダー	岡部 泰幸 氏

III. 共同開発提案

「心臓血管外科分野の働き方改革に向けた医療ニーズ（仮題）」
大阪大学 大学院医学系研究科外科学講座 心臓血管外科学 特任助教 三隅 祐輔 氏

「医誠会の看護改革：患者に寄り添うための業務効率化」
医療法人医誠会 経営戦略企画室 青儀 侑介 氏

16:30~17:50
【優しい病院】